

PC98-

PC98-NX >U-x MateNX

ボックスレス型 MA26D/F, MA26H/F (Windows 95インストールモデル)

ご利用にあたって

添付品の確認

初めて電源を入れる/切る

Windows 95 ご使用上の注意

アプリケーション使用上の注意

再セットアップする

Windows 98 を利用する

Windows NT 4.0を利用する

目次

添付品の確認	1
箱の中身の確認 型番の確認 型番を記入する 添付品の中身を確認する 98OFFICIAL PASS メンバーへの登録	1 2 2 4 6
初めて電源を入れる / 切る	7
初めて電源を入れる 電源を切る	7 . 10
Windows 95 ご使用上の注意	.11
電源 キーボード マウス ディスプレイ 赤外線通信機能 BIOS セットアップメニュー	. 11 . 12 . 12 . 13 . 13 . 14
アプリケーション使用上の注意	15
使用できないアプリケーション アプリケーション追加時の注意 RSA SecurPC 追加時の注意 Timer-NX 使用時の注意 プレーヤ-NX 使用時の注意 NEC Soft MPEG1.0 の利用 Internet Explorer 4.01 の利用	. 15 . 15 . 16 . 17 . 17 . 18 . 20
MS-IME98 の削除 / 追加(Word モテルのみ)	. 24

i

再セットアップする	
再セットアップについて	
標準再セットアップ	27
カスタム再セットアップ	
FAT32 ファイルシステムの利用	30
Windows 98 を利用する	31
Windows 98 をセットアップする前に	31
Windows 98 をセットアップする	32
内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ	
モニタの設定	35
USB キーボードドライバのセットアップ	
USB マウスドライバのセットアップ	39
フロッピーディスクドライバのセットアップ	43
内蔵 LAN ドライバのセットアップ	45
内蔵 FAX モデムボードドライバのセットアップ	46
MS-DOS モード用 CD-ROM ドライバのセットアップ	48
内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ	49
ソフトウェアパワー OFF 機能のセットアップ	
パワーマネージメントの設定	
電源管理モードの利用 (APM/ACPI モード)	53
Windows NT 4 0 を利田すろ	60

添付品の確認

このたびは当製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。 梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを 見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた 場合は、すぐに購入元にご連絡ください。

箱の中身の確認

保証書(本体梱包箱に貼り付けられています) 保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえ、お受け取りになり、 保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内 容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購 入元または、NEC サービスセンター、サービスステーションにご相 談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望 により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

はじめにお読みください 添付品袋 本体 キーボード マウス 電源コード AC アダプタ

型番の確認

本体の背面にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致 していることを確認します。

万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。また 保証書は大切に保管してください。

型番を記入する

型番をこの枠に記入しておくと添付品の確認、マウス、キーボード、 リンクケーブル / モジュラーケーブルの接続を行うときに便利です。

PC-MA26 F

の意味は次のとおりです。

CPU の種類を表しています。

型番	CPU
D	Pentium [®] プロセッサ
Н	Intel [®] Celeron [™] プロセッサ

3

ディスプレイの種類を表しています。

型番	ディスプレイ
G	15 インチ広視野角液晶ディスプレイ
J	14.1 インチ広視野角液晶ディスプレイ

選択アプリケーションのあるなし、または種類を表しています。

型番	選択アプリケーション
А	なし
F	- 太郎 9 パック
G	Word&Excel

キーボードの種類を表しています。

型番	キーボード
А	USB109 キーボード
Н	USB 小型キーボード
Т	PS/2 109 キーボード
V	USB98 配列キーボード

メモリの容量とネットワークボードの種類を表しています。

型番	メモリ容量	ネットワークボード
В	64MB	LAN ボード
С	96MB	LAN ボード
U	64MB	FAX モデムボード
V	96MB	FAX モデムボード

ハードディスクの容量を表しています。

型番	容量
4	4.3GB
6	6.4GB

添付品の中身を確認する

Micorsoft_® Windows_® 95 Oparating System インストールモデルご 利用にあたって(このマニュアルです)

FAX モデムボードが標準で搭載されているモデルの場合のみ添付 モジュラーケーブル(FAX モデムケーブル)

980FFICIAL PASS お客様登録申込書 安全にお使いいただくために 活用ガイド ハードウェア編 活用ガイド ソフトウェア編 本機をお使いの方へ メンテナンス&サポートのご案内 NEC PC あんしんサポートガイド RSA SecurPC ユーザー登録カード ソフトウェアのご使用条件
 (箱の中身を確認後必ずお読みください)
 ソフトウェア使用条件適用一覧
 (箱の中身を確認後必ずお読みください)

Microsoft_® Windows_® 95 ファーストステップガイド Microsoft_® ユーザーカード 使用許諾契約書追加条項

システムインストールディスク(FD) バックアップ CD-ROM アプリケーション CD-ROM Intellisync CD-ROM

選択アプリケーション 一太郎9パック^{*1}、Word&Excel^{*2} 箱の中身は、選択アプリケーションの箱の中にある説明書をご覧くだ さい。

- *1 一太郎 9 パック(一太郎 9、三四郎 8/R.2U、花子 9、FullBand1.2U with ATOK12)、JUSTSYSTEM 電子辞書ライブラリ(研究社 新英和・和英中 辞典、岩波国語辞典)(添付)
- *2Micorsoft_®Excel97&Word98+IME98&Outlook[™]98 for Windows_® Microsoft_®/Shogakukan Bookshelf_® Basic マルチメディア統合辞典 Version2.0(添付)

980FFICIAL PASS メンバーへの登録

980FFICIAL PASS メンバー(正規ユーザー)への登録を必ず行ってく ださい。登録方法について詳しくは、添付の「980FFICIAL PASS お客 様登録申込書」をご覧ください。

なお、パソコンをインターネットに接続している場合には、インターネットで 登録を行うこともできます。

「980FFICIAL PASS お客様カウンター」 (<u>http://www.pc98.nec.co.jp/register/</u>)

下記のホームページからリンクがはられています。 「98 Information」(<u>http://www.nec.co.jp/98/</u>)

初めて電源を入れる / 切る

初めて電源を入れる

はじめてパソコンの電源を入れるときは、自分の名前などを入力する Windows 95 セットアップの作業が必要です。この作業には全部で約 30 分ほどの時間がかかります。

セットアップをするときの注意

- この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリなどの取り 付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器をパ ソコンと一緒に購入した場合は、先に Windows 95 のセ ットアップ作業を完了させてから周辺機器に添付のマニュ アルを読んで接続や取り付けを行ってください。
- 作業の途中では絶対に電源を切ったり、サスペンド状態にしないでください。作業の途中で電源スイッチを操作したり、電源コードを引き抜いたりすると故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても故障ではありません。慌てずに手順通り操作してください。

セットアップを始める前の準備

次のものを準備しておいてください。

- ・『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』 セットアップの途中で、表紙に記載されている Windows 95 の製造番号(Product ID)を入力するのに使います。
- ・名前
 このパソコンを使う人の名前を入力する必要があります。
 登録する名前を決めておいてください。

セットアップの作業手順

1. 本体の電源スイッチを押す

電源ランプが点灯します。しばらくすると「この度は当社のパ ーソナルコンピュータをお買い求めいただきまして、誠にあり がとうございます。」の画面が表示されます。

- 注意 これ以降は、セットアップの作業手順が完了するまで、電源スイッ チには絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に サスペンド状態にしたり電源を切ると、故障の原因になります。
 - 2. キーボードの[Enter]を押す

ハードディスクのチェックが始まります。

- 3. ハードディスクのチェックが終了したら[Enter]を押す
- 4. 「ユーザー情報」の画面が表示されたら、このパソコン を使う人の名前と会社名を入力する

名前を入力しないと、つぎの手順に進めません。会社 名は入力しなくてもかまいません。

- 5. 入力が終わったら、「次へ >」ボタンをクリック
- 6. 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する
- 7. 「同意する」をクリックし、「次へ >」ボタンをクリック

同意しない場合、セットアップは続行できません

8. 「Certificate of Authenticity」の画面が表示されたら、 Product ID を半角文字で入力する

Product ID は、[®]Microsoft Windows 95 ファーストス テップガイド』の表紙に記載されています。

- 9. 「次へ >」ボタンをクリック
- 10.「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、 「完了」ボタンをクリック

自動的に Windows 95 が起動します。途中で何度か 画面が変わり、次の画面が出るまでしばらくかかります。 途中で再起動を促す画面が表示された場合は、「は い」ボタンをクリックしてください。

 しばらくして次の画面が表示されたら、各項目の説明を 読んだ後、[×]ボタンをクリック



これで Windows 95 のセットアップは終了です。

電源を切る

- 1. 「スタート」ボタンをクリック
- 2. 「Windows の終了」をクリック



3. 「電源を切れる状態にする」をクリックして、「OK」ボタンをクリック



メッセージが表示され、自動的に電源が切れます。

Windows 95 ご使用上の注意

Windows 98 インストールモデルと Windows 95 インストールモデルで は、次の点が異なります。『活用ガイド ハードウェア編』、『活用ガイド ソ フトウェア編』と合わせてご覧〈ださい。これらのマニュアルをご覧になる時 は、「Windows 98」を「Windows 95」と読み替えて〈ださい。また、画面や ボタン名称が多少異なることがあります。

電源

Windows 95 ではスタンバイ状態にする事を「サスペンド」、スタンバイ状態から復帰する事を「レジューム」と言います。

サスペンド状態にするには、「スタート」ボタン 「サスペンド」をクリックし ます。ただし、工場出荷時の状態では、スタートメニューに「サスペンド」 は表示されません。「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」 の「パワーマネージメント」をダブルクリックし、「詳細」ボタンをクリックしま す。「詳細のプロパティ」画面の「[スタート]メニューの[サスペンド]コマン ドの表示」にチェックを付けると、スタートメニューに「サスペンド」が表示 されます。

サスペンド状態から復帰(レジューム)するには、電源スイッチを押します。

・Windows 95 では、電源管理のモードは APM モードです。 ACPI モー ドはサポートしていません。

キーボード

キーボード使用上の注意

「コントロールパネル」 「パワーマネージメント」で「Windows でコンピュータの電源管理をする」のチェックボックスをオフ に変更しないでください。変更するとサスペンド/レジューム 後、USB キーボードが動作しなくなります。

日本語入力

本機では、各モデルごとに以下の日本語入力プログラムが 使用できます。

日本語入力 プログラム	アプリケーション なしモデル	一太郎モデル	Word モデル
MS-IME95			
MS-IME97			
MS-IME98			
ATOK12			

:インストールされており、工場出荷時に標準で使用する 設定になっている日本語入力プログラム

:インストールされている日本語入力プログラム

マウス

Windows 95 でのマウスの設定の変更に関する説明は、「マウスのプロパ ティ」のタイトルバーにある「?」アイコンをクリックした後、説明の必要な項 目をクリックすると、表示されるヘルプを参照してください。

ディスプレイ

Windows 95 で「ディスプレイの詳細プロパティ」画面を表示させるには、 次の手順で行ってください。

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
- 3. 「ディスプレイの詳細」タブ 「詳細プロパティ」ボタンをクリック
- ・Windows 95 でディスプレイの省電力機能を使用するには、次の手順 で行ってください。
- 1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
- 3. 「スクリーン セーバー」タブ 「ディスプレイの省電力機能」で設定する

赤外線通信機能

Windows 95 で赤外線通信機能を使えるようにするには、次の手順を行ってください。

- 1. BIOS セットアップメニューを起動する
- 2. 「Peripheral Setup」 「IR Serial Port」を「Auto」または 「COM2,IRQ3」にする
- 3. BIOS セットアップメニューの設定値を保存して終了し、システムを再 起動する
- 「デバイスドライバウィザード」の画面が表示されたら「次へ」ボタンを クリック
- 「このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました」と表示されたら「完了」ボタンをクリック
- 6. 「赤外線デバイスウィザード」の画面が表示されたら「キャンセル」ボ タンをクリック
- 7. 「Intellisync」を起動し、「Intellisync エージェント」で設定を行う

BIOS セットアップメニュー

Windows 95 で BIOS セットアップメニューを工場出荷の設定に戻すには、下記の手順を行ってください。

- BIOS セットアップメニューのメニュー画面で、[Auto Configuration Defaults(設定値の初期化)]を選択 セットアップ確認のダイアログボックスが表示されます。
- 2. [Y]を押し、【Enter】を押す
- 3. 「Power Management Setup」を選択し、次のように設定する 「Auto Suspend Time-out」:「Off」
- 4. 「Power Management Setup」を選択し、「System Switch」を 「Sleep Button」に設定する
- 5. PS/2 キーボードモデルの場合は、「Peripheral Setup」の「USB KB/Mouse Legasy Support」を「Disabled」に設定する
- 6. FAX モデム内蔵モデルの場合は、「Power Management Setup」の 「Resume Signal」を「RI」に設定する

アプリケーション使用上の注意

使用できないアプリケーション

Windows 95 では、次の Windows 98 アプリケーションはご使用になれません。

・メンテナンスウィザード

- ・システム情報
- ・ディスククリーンアップ
- ・ドライブコンバータ

アプリケーション追加時の注意

添付の「アプリケーション CD-ROM」からアプリケーションを追加する時に 「プロダクトの選択」の手順を行う場合は、次のように読み替えてください。

プロダクトの選択

- 1. Windows 95 を起動する
- CD-ROM ドライブに本機に添付の「アプリケーション CD-ROM」をセットする
- スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をク リック
- 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリック
- 5. 「セットアップと削除」タブを選ぶ
- 6. 「セットアップ」ボタンをクリックし「フロッピーディスクまた は CD-ROM からのセットアップ」を起動する
- 7. 「次へ」 ボタンをクリック

 「セットアッププログラムの実行」の画面の「セットアップ プログラムのコマンドライン」が「<CD-ROM ドライブ名 >:¥NSETUP.EXE」となっていることを確認する

例 CD-ROM ドライブ名がQの場合 Q:¥NSETUP.EXE

9. 「完了」ボタンをクリック

「プロダクトの選択」が表示されます。

RSA SecurPC 追加時の注意

概要、削除および注意事項に関しては、「活用ガイド ソフトウェア編』 「PART1 アプリケーションの概要と削除 / 追加」の「RSA SecurPC」をご 覧ください。

追加

- 1. 「プロダクトの選択」の手順1~9を実行する
- 「プロダクトの選択」で「RSA SecurPC for Windows 95」をクリックして「OK」ボタンをクリック

以降、『活用ガイド ソフトウェア編』「PART1 アプリケーションの概要と削除 / 追加」の「RSA SecurPC」の「追加」の手順 3~11 を行う

Timer-NX 使用時の注意

- リング機能をご使用になる場合、「スタート」ボタン 「設定」 「コントロ ールパネル」 「パワーマネージメント」 「パワーマネージメント」タブの 「詳細」プロパティで「電話が鳴ったら、コンピュータを元の状態に戻す」 をチェックして使用してください。 なお、「電話が鳴ったら、コンピュータを元の状態に戻す」をチェックして
 - いる場合、Timer-NX のリング機能の設定に関わらず、コンピュータはリ ングによりサスペンド状態から復帰します。
- 「通信ポートを監視する」を設定すると、自動着信指定されたFAXソフト など、通信ポートを使用し続けるアプリケーションを使用する場合、通信 が終了しても、いつまでも自動でサスペンド状態になりません。
 このようなアプリケーションソフトを利用してサスペンド機能を利用する場 合には、「通信ポートを監視する」を設定しないようにしてください。
 「通信ポートの監視する」が利用できるのは FAX モデムが内蔵されてい るモデルの場合のみです。

プレーヤ-NX 使用時の注意

プレーヤ-NXの起動方法は次の通りです。

起動方法

 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「マ ルチメディア」の「プレーヤ-NX(CD プレーヤ)」をクリッ ク

プレーヤ-NX の画面が表示されます

NEC Soft MPEG1.0 の利用

概要および注意事項に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編』「PART1 アプリケーションの概要と削除/追加」の「NEC Soft MPEG1.0」をご覧くだ さい。

起動方法

- 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「マ ルチメディア」の「メディアプレーヤー」をクリック
- 2. 「デバイス」メニューから、「NEC Soft MPEG1.0」を選 ぶ
- 3. 「ファイルを開く」ダイアログボックスで、再生したい MPEG ファイルを選んで「開く」ボタンをクリック
- 4. 再生ボタンをクリック

再生が始まります

削除

- 1. 動作中のアプリケーションをすべて終了する
- スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をク リック
- 「コントロールパネル」の「マルチメディア」をダブルクリ ック
- 4. 「マルチメディアのプロパティ」から「詳細設定」タブを選ぶ
- 5. 「メディアコントロールデバイス」の左のプラス記号(+)を クリックして、デバイスドライバの一覧を表示
- 「NEC Soft MPEG1.0」をダブルクリックし、「NEC Soft MPEG1.0 のプロパティ」で「削除」ボタンをクリック
- 7. 「削除」が表示されたら、「はい」ボタンをクリック

- 8. 「デバイスは削除されました」が表示されたら「OK」ボタ ンをクリック
- 削除後、再起動を促すメッセージが表示されたら「OK」 ボタンをクリック
- 10. Windows を再起動する

追加

- CD-ROM ドライブに本機添付の「アプリケーション CD-ROM」をセットする
- スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をク リック
- 「コントロールパネル」の「ハードウェア」をダブルクリック
- 「ハードウェアウィザード」の画面が表示されたら、「次 へ」ボタンをクリック
- 新しいハードウェアを自動検出する選択画面で「いい え」を選び、「次へ」ボタンをクリック
- インストールするハードウェアの種類に「その他のデバイス」を選んで「次へ」ボタンをクリック
- 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「フロッピーディスク からインストール」の画面でコマンドラインに次のよう入 力し、「OK」ボタンをクリック

<CD-ROM ドライブ名>:¥NECMPEG

- 画面に「NEC Soft MPEG1.0」と表示されるので、「次 へ」ボタンをクリック
- 9. 「完了」ボタンをクリック

- 10. ファイルのコピーが開始されます
- 11. ファイルのコピー終了後、再起動を促すメッセージが表 示されたら「はい」ボタンをクリック

自動的に再起動します

Internet Explorer 4.01 の利用

インターネットへの接続を行い、ホームページを表示します。

起動方法

「スタート」ボタン 「プログラム」 「Internet Explorer」
 の「Internet Explorer」をクリック

Internet Explorer の画面が表示されます。

削除

- 注意 Internet Explorer 4.01 を削除する場合、再追加するためには、再 セットアップを行う必要がありますのでご注意ください。
 - Internet Explorer を削除する前に、ごみ箱に入っている項目を削除してもよいか確認して、必要なファイルをデスクトップ上の「ゴミ箱」を開いて保存したいファイルを別の場所に移動する
 - 『活用ガイド ソフトウェア編』の「削除の準備」の手順1 ~ 4を行う
 - 「セットアップと削除」の画面の一覧から「Microsoft Internet Explorer 4.0」をクリックして「追加と削除」ボタ ンをクリック

- Internet Explorer 4.0 アクティブセットアップ」の画面 で「Internet Explorer 4.0 とそのすべてのコンポーネン トをアンインストールする」にチェックを付け、「詳細」ボ タンをクリック
- 「Internet Explorer 4.0 アクティブセットアップ」の画面 で「Internet Explorer 4.0 と次のコンポーネントをアンイ ンストールする」にチェックを付け、削除するコンポーネ ントにチェックマークを付け、「OK」ボタンをクリック
 - Microsoft FrontPage Express
 - Microsoft Music Control
 - Microsoft NetMeeting 2.1
 - Microsoft Outlook Express
 - Microsoft Web Publishing Wizard 1.53
 - VDOLive Player
 - ・タスク スケジューラ 1.0(削除のみ)
- 「既にセットアップされているコンポーネントを検索して います」のメッセージの後に、「Internet Explorer 4.0と 共有コンポーネントを削除するには、「OK」をクリックし てください。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック
- 「Microsoft Internet Explorer 4.0 を削除しますか?」と 表示されたら、「はい」ボタンをクリック
- メモ 「Internet Explorer 4.0 により、ごみ箱の形式が変更されました。」と 表示される場合があります。現在ごみ箱に入っている項目を保持 する場合は、「キャンセル」ボタンをクリックし、削除処理を一旦終了 し、手順1から始めてください。
 - 8. 「OK」ボタンをクリック

削除が始まります。削除には10数分かかります。

- 「すべてのアプリケーションを閉じて、新しい設定で Windows を再起動します。」と表示されたら「OK」ボタ ンをクリック
- 「自動的に閉じることができなかったプログラムがいく つかあります。」と表示されたら、実行中のプログラムで データを処理しているものがあれば、それらのデータを 保存しプログラムをすべて終了します。それから「OK」 ボタンをクリック
- 「コンピュータを再起動する必要があります。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック

自動的に再起動されます。

12. 「ユーザ名とパスワードを入力してください」と表示され た場合、ユーザ名とパスワードを入力する

パスワードは入力しなくてもかまいません。

- 「ファイルの種類を Active Movie に関連付けて、すべて 再生できるようにしますか?」のメッセージが表示され た場合、「はい」ボタンまたは「いいえ」ボタンをクリック
- メモ 通常 Active Movie に関連付けられるファイルの種類の中に、現在 ほかのプログラムに関連付けられているものがあります。そのため、 マルチメディアのファイルの種類によっては、再生されないものが あります。
 - 14. 次のコンポーネントに対して、そのコンポーネント用の 個人設定を削除するよう表示されたら、「はい」ボタンま たは「いいえ」ボタンをクリック

- Microsoft Internet Explorer 4.0
- ・Windows デスクトップのアップデートコンポーネント
- ・インターネット接続ウィザード
- Microsoft NetMeeting 2.1
- Microsoft Outlook Express
- VDOLive Player
- Microsoft FrontPage Express
- 「コンピュータを再起動する必要があります。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック

自動的に再起動されます。

追加

Internet Explorer 4.01 の追加はできません。 再セットア ップが必要ですので後述の「再セットアップする」をご覧く ださい。

(補足 Internet Explorer 3.02 を使うには) Internet Explorer 3.02 をご使用になる場合は、標準で インストールされている Internet Explorer 4.01 を削除 してください。その後、Internet Explorer 3.02 を次のア ドレスからダウンロードし、インストールします。

http://www.microsoft.com/japan/download.htm

MS-IME98 の削除 / 追加(Word モデルのみ)

MS-IME98の削除/追加方法は以下の通りです。

削除

- 1. Windows95 を起動する
- スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をク リック
- 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリック

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が表示されます。

- 4. 「セットアップと削除」タブを選択
- 「セットアップと削除」の画面の一覧から、「Microsoft IME 98 日本語入力システム(削除のみ)」をクリック (反転表示)して、「追加と削除」ボタンをクリック
- 6. 「削除の確認」の画面で「OK」ボタンをクリック
- アンインストールの完了」の画面が表示されたら「OK」 ボタンをクリック
- 8. Windows95を再起動する

追加

Windows95 モデルでは、MS-IME98 の追加は 「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook98 for Windows」CD-ROM を利用して行います。『活用ガイド ソフトウェア編』に記述されている Windows98 モデルの 場合と異なりますので注意してください。

- 1. Windows95 を起動し、CD-ROM ドライブに「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook98 for Windows」の CD-ROM をセットする
- 2. 「MS-IME98 のセットアップ」をクリック
- 3. 「MS-IME98 セットアップ」が表示されたら「継続」ボタン をクリック
- 「ユーザー情報の登録」の画面で必要事項を入力し 「OK」ボタンをクリック
- 5. 「ユーザー情報の確認」の画面で「OK」ボタンをクリック
- 「セットアップを開始するには、左下のボタンをクリックしてください」と表示されたら「標準のセットアップ」のボタンをクリック

インストールが始まります

 「Windows の再起動」が表示されたら、「Windows の 再起動」ボタンをクリック 再セットアップする

再セットアップする

本機に添付されている「システムインストールディスク」や「バックアップ CD-ROM」を使って、本機のシステムやアプリケーションを工場出荷時の 状態に復元する方法を説明します。

再セットアップについて

再セットアップを行うと、壊れてしまったパソコンのシステムを復旧すること ができます。ただし、ハードディスクに保存したファイルが消えてしまいます。 時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかを『活用ガイド ソフ トウェア編』「PART2 再セットアップするには」の「再セットアップについ て」をご覧になり、よく確認してからはじめてください。 また、再セットアップには、「標準再セットアップ」と「カスタムセットアップ」の 二つの方法があります。

なお、Windows 95 の Safe モードで起動する手順は次の通りです。

1. 問題のある Windows 95 を起動する

「NEC」のロゴが表示されます。

- 2. 「Starting Windows 95」と表示されたら【F8】を押す
- Microsoft Windows 95 Startup Menu」の画面が表示されたら、
 「3.Safe mode」を選択して[Enter]を押す
- 4. 画面の指示に従う

Safe モードが起動します。

標準再セットアップ

『活用ガイド ソフトウェア編』「PART2 再セットアップするには」の「工場 出荷時と同じ状態にする - 標準再セットアップ」をご覧ください。 ただし、「5. Windows 98 の設定をする」の手順は、次の「Windows 95 の設定をする」に読み替えてください。

Windows 95 の設定をする

1. 「ユーザー情報」の画面で、このパソコンを使う人の名 前と会社名を入力する

名前を入力しないと、つぎの手順に進めません。会社 名は入力しなくてもかまいません。 ただし、ここで入力した名前、会社名は変更できません。 変更する場合は、再セットアップする必要があります。 名前や会社名は、ローマ字でも、漢字やカタカナでもか まいません。

- 2. 入力が終わったら、「次へ >」ボタンをクリック
- 3. 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する
- 4. 「同意する」をクリックし、「次へ >」ボタンをクリック

「同意しない」をクリックすると、セットアップが中止になる ようなメッセージが表示されます。中止したときは、再セ ットアップを最初からやりなおしてください。

5. Product ID を半角文字で入力する

Product ID は、『Microsoft Windows 95 ファーストス テップガイド』の表紙に記載されています。表紙のデザ インは、実際のものと異なる場合があります。0(ゼロ)と0 (オー)、1(イチ)とI(アイ)など、似ている文字を間違えな いように注意してください。

- 注意 『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』は紛失しないよ うに気をつけてください。表紙に記載されている「Product ID」がわ からないと、再セットアップできません。
 - 6. 「次へ >」ボタンをクリック
 - 「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、
 「完了」ボタンをクリック

自動的に Windows 95 が起動します。

- Windows 95 セットアップ」の画面が表示されたら、 「次へ」ボタンをクリック
- 「コンピュータを再起動する必要があります」と表示されたら、「OK」ボタンをクリック

自動的に Windows 95 が再起動し、しばらくすると Windows 95 のデスクトップ画面が表示されます。

注意 Word モデルの場合はアプリケーションを起動せずに、Outlook、 Excel、Word、IME98の再セットアップを行ってください。再セットア ップを完了しないと誤動作の原因になる場合があります。

カスタム再セットアップ

『活用ガイド ソフトウェア編』「PART2 再セットアップするには」の「ドライ ブ領域を変えて再セットアップする - カスタム再セットアップ」をご覧ください。

注意事項

- ・本機では、基本 MS-DOS 領域は最大 2,047M バイトまで作成できます。
- ・領域の削除時に「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか?」と表示されたら、必ず「N」を選んでください。
 (手順)
- ・基本 MS-DOS 領域を作成する際には、以下の容量以 上の領域を作成してください

アブリケーションなしモデル	約 590MB	以上
一太郎モデル	約 920MB	以上
WORD モデル	約 750MB	以上

FAT32 ファイルシステムの利用

『活用ガイド ソフトウェア編』「PART2 再セットアップするには」の「FAT32 ファイルシステムの利用」をご覧ください。

注意事項

- FAT32 は、本機にインストールされている Windows 95 (Version 4.00.950 C)でのみ使用できます。
- 「カスタム再セットアップ」を行うとき、システム領域(Cドラ イブ)を FAT32 ファイルシステムにしないでください。
- FDISK コマンド使用時に「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N)」というメッセージが表示された場合は、【Y】を選択してください。
- ・ドライブコンバータ(FAT32)は、使用できません。

Windows 98 を利用する

本機で別売の Windows98 を利用する場合のセットアップ手順及びアップ グレード手順について説明します。

ここでの説明では次のようなドライブ構成を想定しています。これと異なる ドライブ構成で利用する場合は読み替えてください。

 フロッピーディスクドライブ
 A ドライブ

 Windows98 をインストールするドライブ
 C ドライブ

 (Windows98 をインストールするディレクト
 C:¥Windows ディレクトリ)

 リ
 0

CD-ROM ドライブ

Q ドライブ

Windows 98 をセットアップする前に

Windows98 をセットアップする手順では次のものが必要です。あらかじめ 準備しておいてください。

- ・Microsoft® Windows® 98(別売)
- ・アプリケーション CD-ROM(本機添付)

Windows 98 をセットアップする

Windows 98をセットアップしてください。Windows98のセットアップ方法 については、Windows 98添付マニュアルをご覧ください。

Windows 98 のセットアップ終了後、次の設定を行います。設定は必ず、 記述の順番に従って行ってください。

なお、Windows 98 のセットアップの方法は次の二通りがあります。

- ・Windows 98 を新規にセットアップする フォーマットしたばかりのドライブに Windows 98 をセットアップしま す。
- ・Windows 95 からアップグレードする すでに Windows 95 がインストールされているドライブに Windows 98 をアップグレードします。

どちらの方法で Windows 98 を利用するかによって以降で説明している ドライバのセットアップの方法が多少違います。それぞれ該当する必要な 部分をご覧ください。

項目	Windows 98 を 新規にセットアップ	Windows 95 から アップグレード
USB キーボードドライバ		
のセットアップ		
USB マウスドライバのセットアッ		
プ		
内蔵 LAN ボードのセットアップ		
内蔵 FAX モデムボード		~
のセットアップ		×
内蔵アクセラレータ対応		
ドライバのセットアップ		
モニタの設定		
フロッピーディスクドライバ		
のセットアップ		
MS-DOS モード用 CD-ROM		
ドライバのセットアップ		
内蔵サウンド対応ドライバ		
のセットアップ		
ソフトウェアパワー OFF 機能		~
のセットアップ		×
パワーマネージメントの設定	×	
電源管理モードの利用		
(APM/ACPI モード)		

…同じ手順で設定

× …必要なし

- …違う手順で設定(それぞれ該当する部分をご覧ください)
 - 注意 · [Windows 98 へようこそ]ウインドウが一番前に表示されている場合は、タイトルバーの [X]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。
 - 「Windows 98 CD-ROM」をセットした後、AutoRun 機能により「Windows 98 CD-ROM」の画面が表示されることがあります。画面が表示された場合は、[X]ボタンを押して終了させ処理を続けてください。

内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
- 4. 「設定」タブをクリック
- 5. 「詳細」ボタンをクリックし、「アダプタ」タブをクリック
- 6. 「アダプタ」タブの「変更」ボタンをクリック
- 「デバイスドライバの更新ウィザード」の画面が表示されたら「次へ」 ボタンをクリックし、検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバ の一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」をクリックして、 [次へ]ボタンをクリック
- 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「配布ファイルのコピー元」に 「Q:¥WIN98¥RAGELT」と入力し、「OK」ボタンをクリック
- 「デバイスの選択」の画面で「RAGE LT PRO PCI(日本語)」をクリックし、「OK」ボタンをクリック
 - 注意 「ドライバの更新の警告」の画面が表示された場合は、[はい]ボタン をクリックしてください。
- 10. 「次へ」ボタンをクリック

自動的にドライバのコピーが行われます。

注意 「バージョンの競合」の画面が表示された場合は、「いいえ」ボタンを クリックしてください。

- 11. 「完了」ボタンをクリック
- 12. 「閉じる」ボタンをクリックし、「画面のプロパティ」の「閉じる」ボタンを クリック
- 13. 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

再起動後に設定が有効になります。

以上でセットアップは完了です。

モニタの設定

次の手順でモニタを設定します。

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
- 3. 「画面のプロパティ」の「設定」タブをクリック
- 4. 「詳細」ボタンをクリックし、「モニタ」タブをクリック
- 5. 「モニタ」タブで「モニタ不明」と表示されている場合は、「変更」ボタン をクリック
 - 注意 ここで、お客様がお使いのモニタ名称が表示されている場合は、以 下の手順は不要ですので、「キャンセル」ボタンを2回クリックして 「モニタの設定」を終了してください。
- 「デバイスの選択」ダイアログで以下をクリックし、「OK」ボタンをクリック

製造元:(標準モニタの種類) モデル:ラップトップディスプレイパネル(1024×768)

- 「ラップトップディスプレイパネル(1024x768)」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリック
- 8. 「画面のプロパティ」で「OK」ボタンをクリック

以上でモニタの設定は完了です。

USB キーボードドライバのセットアップ

USB 接続キーボードを利用するため,次の手順でドライバをセットアップ します。PS/2 109 キーボードを使用している場合は,次の手順は必要あり ません。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリック
- 「名前」に「Q:¥WIN98¥USBKBD¥SETUP98.EXE」と入力して、 「OK」ボタンをクリック
- 「USB キーボードドライバセットアップ」の画面で、「USB キーボードド ライバをセットアップします。よろしいですか?」と言うメッセージが表示 されたら、「はい」ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください。」 というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROM」を挿入後、現在使用されている USB キー ボードを抜き、再度接続する
 - 注意 「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROMドライブにセットすると、 CD-ROM アクセスランプが点灯しますので、 ランプが消えてから USB キーボードを抜き、 再度接続してください。
- ア・ドライバのコピーが終了したら、「スタート」ボタン 「Windows の終 了」をクリック
- 8. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

36

USB109 キーボード、USB 小型キーボードを使用している場合は、以上 で設定は終了です。

USB98 配列キーボードを使用している場合は、引き続き USB98 配列キ ーボードドライバのセットアップ手順を行ってください。

USB98 配列キーボードドライバのセットアップ手順

USB98 配列キーボードを利用するため、次の手順でドラ イバをセットアップします。

USB98 配列キーボード以外のキーボードを使用している 場合は次の手順は必要ありません。

- 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をク リック
- 2. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 3. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 4. 「キーボード」をダブルクリック
- 5. 「106 日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」をクリックして、「プロパティ」ボタンをクリック
- 「106 日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)のプロパティ」の画面で「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」 ボタンをクリック
- 「デバイス ドライバの更新ウィザード」の画面で「次へ」 ボタンをクリック
- 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、 インストールするドライバを選択する」をクリックし、「次 ヘ」ボタンをクリック
- 「すべてのハードウェアを表示」をクリックし、「製造元」 から「NEC Keyboard drivers」をクリック
- 10. 「モデル」から、次のどちらかのドライバを選択し、「次

37

ヘ」ボタンをクリック

- NEC 98 Layout Keyboard (CTRL+XFER)
 Windows98 上での日本語入力の On/Off 切り替えを [CTRL]+[XFER]キーで行なうことができます。
- NEC 98 Layout Keyboard (XFER)
 Windows98 上での日本語入力の On/Off 切り替えを [XFER]キーで行なうことができます。
- 11. 「ドライバ更新の警告」の画面が表示されたら「はい」ボ タンをクリック
- 12. 「次へ」 ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROM'ラベルの付いたディスクをセットして[OK]をクリックしてください。」というメッセージが 表示された場合は、「Windows 98 CD-ROM」をセットして、「OK」ボタンをクリック

Windows 98 CD-ROM があらかじめ挿入されている場合は、表示されない場合があります。

- 14. 「ファイルのコピー」の画面で「Windows 98 CD-ROM 上のファイル jkeyb.sys が見つかりませんでした。」と いうメッセージが表示された場合は、CD-ROM のアク セスランプが消灯してから、「OK」ボタンをクリック
- 15. 「完了」ボタンをクリック
- 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンを クリック

Windows 98 が再起動します。

注意 「システム設定の変更」の画面が表示されない場合は「スタート」ボ タン「Windowsの終了」をクリックし、「Windowsの終了」の画面で、 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリックしてください。

以上で設定は終了です。

USB マウスドライバのセットアップ

USB マウスを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。 USB マウス以外のマウスを使用している場合は、次の手順は必要ありま せん。「フロッピーディスクドライバのセットアップ」へ進んでください。

Windows 98 を新規にセットアップした場合

- 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリック
- 「名前」に「Q:¥WIN98¥USBMO¥SETUP98.EXE」と入 力して、「OK」ボタンをクリック
- USB マウスドライバセットアップ」の画面で、「USB マウスドライバをセットアップします。よろしいですか?」というメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 「Mitsumi Mouse Driver Disk 上のファイル usbmo.inf がみつかりませんでした」というメッセージが表示された 場合は、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥USBMO」 と入力して、「OK」ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し てください」というメッセージが表示されたら「Windows 98 CD-ROM」をセットして「OK」ボタンをクリック
- 7. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をク

リック

- 8. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 9. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 10. 「ヒューマン インターフェイス デバイス」-「USB ヒュ ーマン インターフェイス デバイス」をクリックし、「削 除」ボタンをクリック
- 11. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボ タンをクリック
- 12. USB マウスを USB ポートから一旦抜き、再度接続す る
- 13. ドライバのインストール終了後、「システムプロパティ」 の画面の「閉じる」ボタンをクリック

以上で設定は終了です。

Windows 95 からアップグレードした場合

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセ ットする
- スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリック
- 「名前」に「Q:¥WIN98¥USBMO¥SETUP98.EXE」と入 力して、「OK」ボタンをクリック
- 「USB マウスドライバセットアップ」の画面で、「USB マ ウスドライバをセットアップします。よろしいですか?」と いうメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 「Mitsumi Mouse Driver Disk 上のファイル usbmo.inf がみつかりませんでした」というメッセージが表示され た場合は、「ファイルのコピー元」に 「Q:¥WIN98¥USBMO」と入力して、「OK」ボタンをクリ ック

- 「Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入 してください」と表示されますので、「Windows 98 CD-ROM」をセットし「OK」ボタンをクリック
- 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をク リック
- 8. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 9. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 10. 「マウス」の下の「Mitsumi USB Quick Scroll Mouse」 をクリックし、「プロパティ」ボタンをクリック
- 11. 「ドライバ」タブをクリック
- 12. 「ドライバの更新」ボタンをクリックし、「次へ」ボタンをク リック
- 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、 インストールするドライバを選択する」をクリックし、「次 へ」ボタンをクリック
- 14. 「デバイス ドライバの更新ウィザード」の画面の「モデ ル」から「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」 をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
- 15. 「次へ」ボタンをクリック
- 「ハードウェアデバイス用に選択したドライバがインスト ールされました」と表示されたら、この時点で USB マウ スは使用できなくなっているので、【Enter】を押す
- 注意 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンを選択し、[Enter]を押してください。 再起動後は、手順21へ進んでください。
 - 17.「USB ヒューマン インターフェイス デバイスのプロパ ティ」で、【Tab】を押し、「閉じる」ボタンを選択し、 【Enter】押す

これ以降 USB マウスが使用可能になります。

- 18. 「システムのプロパティ」の画面の「OK」ボタンをクリック
- 19. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 20. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

Windows 98 が再起動します。

- 21. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をク リック
- 22. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 23. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 24. 「ヒューマン インターフェイス デバイス」の下の「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」をクリックし、 「削除」ボタンをクリック
- 25. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボ タンをクリック
- 26. USB マウスを USB ポートからいったん抜き、再度接続
- 27. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリ ック

以上で設定は終了です。

フロッピーディスクドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 3. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- リストの中から「フロッピーディスクコントローラ」をダブルクリックし、 「フロッピーディスクコントローラ」の下の「NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)」をクリックし、「削除」ボタンをクリック
 - 注意 「NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)」が存在しなかった場合には、手 順 5~9 は必要ありません。「OK」ボタンをクリック後、手順 10 に 進んでください。
- 5. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック
- 6. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
- 7. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 8. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

Windows が再起動します。

- 9. 再起動後、「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリッ ク
- 10. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセット
- 11. 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブルクリック
- 12.「新しいハードウェアの追加ウイザード」の画面が表示されたら「次 へ」ボタンをクリック
- 13. 「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表示され たら「次へ」ボタンをクリック

検索が開始されます。

- 14.「インストールするデバイスは一覧にありますか?」というメッセージ が表示された場合は、「デバイスは一覧にない」をクリックして「次へ」 ボタンをクリック
- 15. 「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検出されます。」というメッセージが表示されたら「いいえ(一覧から選択する)」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 16. 「ハードウェアの種類」のリストの中から「フロッピーディスクコントロー ラ」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 17. 製造元とモデルを選択する画面が表示されますので、「ディスク使用」 ボタンをクリック
- インストールするディスクの場所を入力するウィンドウが表示されますので、「配布ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥3MODEFD2」と入力し、「OK」ボタンをクリック
- モデルの一覧が表示されますので、「NEC 3-mode Floppy(PTIX4E)」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 20. 「完了」ボタンをクリック

ファイルのコピーが始まります。

21. 起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

以上でセットアップは終了です。

内蔵 LAN ドライバのセットアップ

本機内蔵 LAN を利用するため,次の手順でドライバをセットアップします。 内蔵 LAN が取り付けられていない場合は、次の手順は必要ありません。

注意 · 「Windows 98 CD-ROM」を要求するメッセージが表示された場合 は、「OK」ボタンをクリックしてください。

次のファイルが要求された場合には、「アプリケーション CD-ROM」
 を CD-ROM ドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に、
 「Q:¥WIN98¥100BASES」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

- netpci.inf

- dc21x4.sys

上記以外のファイルを要求された場合には、「Windows98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に 「Q:¥WIN98」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 3. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 4. 「ネットワークアダプタ」をダブルクリックし、「PCI Fast Ethernet DEC 21143 Based Adapter」をクリックし、「プロパティ」ボタンをクリック
- 5. 「ドライバ」タブの「ドライバの更新」ボタンをクリック
- 6. 「デバイスドライバの更新ウィザード」の画面の「次へ」ボタンをクリック
- 検索方法で「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検 索する(推奨)]をクリックし、[次へ]ボタンをクリック
- 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットし、「検索 場所の指定」のみにチェックし、「検索場所」に
 「Q:¥WIN98¥100BASES」と入力し、「次へ」ボタンをクリック
- ドライバが見つかりますので、「更新されたドライバ(推奨)」をクリック し、「次へ」ボタンをクリック

- 10. 「次へ」 ボタンをクリック
- 11. 「完了」ボタンをクリック
- 12. 「Digital Semiconductor 21143/2 based 10/100 mbps Ethernet Controller のプロパティ」の画面で「閉じる」 ボタンをクリック
- 13. 「システムのプロパティ」の画面で「閉じる」ボタンをクリック
- 14.「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 15. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

以上でセットアップは完了です。

内蔵 FAX モデムボードドライバのセットアップ

本機内蔵 FAX モデムボードを利用するため,次の手順でドライバをセット アップします。

内蔵 FAX モデムが取り付けられていない場合は、次の手順は必要ありません。また、Windows 95 からアップグレードした場合も次の手順は必要ありません。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセット
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「システム」ダブルクリック
- 4. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 5. 「その他のデバイス」をクリックし、「PCI Communication Device」を クリックして、「プロパティ」ボタンをクリック
- 6. 「PCI Communication Device のプロパティ」の画面の「ドライバの再 インストール」ボタンをクリック
- 「デバイスドライバの更新ウィザード」で「次へ」ボタンをクリックし、「現 在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)」 にチェックを付け、「次へ」ボタンをクリック

- 「検索場所の指定」にチェックを付け、「Q:¥WIN98¥MDMMATE」と入 力し、「次へ」ボタンをクリック
- 「デバイス」として「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(ZUQC)」が検出され、「ドライバのある場所」として、 「Q:¥WIN98¥MDMMATE¥MDMNZUQC.INF」が検出されるので、 「次へ」ボタンをクリック
- 10.「新しいハードウェアの追加ウィザード」で「Wave Device for Voice Modem」が検出されるので、「次へ」ボタンをクリック
- 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 「検索場所の指定」をチェックし、「Q:¥WIN98¥MDMMATE」を入力し、 「次へ」ボタンをクリック
- 「デバイス」として「Voice Modem Serial Wave Device」が検出され 「ドライバのある場所」として 「Q:¥WIN98¥MDMMATE¥WAVNZUQC.INF」が検出されるので、 「次へ」ボタンをクリック
- Voice Modem Serial Wave Device 新しいハードウェアデバイスに 必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されるので、 「完了」ボタンをクリック
- 15.「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(ZUQC) ハードウェアデ バイス用の更新されたドライバのインストールが完了しました。」とい うメッセージが表示されたら「完了」ボタンをクリック
- 16. 「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(ZUQC)プロパティ」の画 面の「閉じる」ボタンをクリック。
- 17. 「システムプロパティ」の画面の「OK」ボタンをクリック
- 18.「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 19. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

再起動後、設定が有効になります。

以上でセットアップは完了です。

MS-DOS モード用 CD-ROM ドライバのセットアップ

MS-DOS モードにて CD-ROM ドライブを利用するため、次の手順でドラ イバをセットアップします。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をクリック
- 3. MS-DOS プロンプトで、次のように入力する

Windows98 を新規にインストールした場合

CD¥[Enter]

XCOPY Q:¥WIN98¥CDROM¥*.* C:¥WINDOWS¥COMMAND /H /S /Y [Enter] MOVE /Y C:¥WINDOWS¥COMMAND¥IOS.INI C:¥WINDOWS [Enter] ATTRIB +H +R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI [Enter] EXIT [Enter]

Windows95 からアップグレードした場合

CD¥[Enter]

ATTRIB -H -R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI [Enter] XCOPY Q:¥WIN98¥CDROM¥*.* C:¥WINDOWS¥COMMAND /H /S /Y [Enter] MOVE /Y C:¥WINDOWS¥COMMAND¥IOS.INI C:¥WINDOWS [Enter] ATTRIB +H +R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI [Enter] EXIT [Enter]

- 4. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 5. 「MS-DOS モードで再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック
- 6. MS-DOS モードで、次のように入力します。

SETCD /A [Enter] EXIT [Enter]

Windows 98 を利用する

MS-DOS モードから Windows に戻ります。

- 7. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 8. 「再起動する」をクリックして、「OK」をクリック

MS-DOS モードで CD-ROM ドライブが使えるようになります。

内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

- 注意 · 「Windows 98 CD-ROM」を要求するメッセージが表示された場合 は、「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROM ドライプにセットし、 「OK」ボタンをクリックしてください。
- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をクリック
- 3. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

C: [Enter] CD ¥[Enter] MD ES1978S [Enter] COPY Q:¥WIN98¥ES1978S¥*.*C:¥ ES1978S [Enter] EXIT [Enter]

- 4. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 5. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 6. 「デバイスマネージャ」タブをクリック

- 7. 次のデバイスが存在する場合はクリックし、「削除」ボタンをクリック
 - 'ESS Media Device Controllers, -'ESS Device Manager,
 - 「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」-「ESS Device Manager」
 - 「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」-「Sound Blaster
 Pro or compatible」
 - 「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」-「ゲームポートジョイ スティック」
 - ·「その他のデバイス」-「PCI Multimedia Audio Device」
 - 注意 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック してください。
- 8. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
- 9. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 10. 「MS-DOS モードで再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック
- 11. MS-DOS モードで次のように入力する

C: [Enter] CD ¥ES1978S [Enter] UPSOUND [Enter]

12. 「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージが表示 されたら次のように入力する

EXIT [Enter]

Windows が再起動します。

 「ディスクの挿入」もしくは「新しいハードウェア」というタイトルの画面 が表示されたら「ファイルのコピー元」に、「C:¥ES1978S」と入力し、 「OK」ボタンをクリック

- 引き続き「ディスクの挿入」もしくは「新しいハードウェア」というタイトルの画面が表示されたら「ファイルのコピー元」に、「C:¥ES1978S」と入力し、「OK」ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROM 上のファイル msjstick.drv が見つかりませんでした」というメッセージが表示されたら「Windows 98 CD-ROM」
 を CD-ROM ドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98」
 と入力し、「OK」ボタンをクリック
- 16. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をクリック
- 17. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

C: [Enter] CD ¥[Enter] DEL ES1978S¥*.* [Enter] RD ES1978S [Enter] EXIT [Enter]

以上でサウンドドライバのセットアップは終了です。

ソフトウェアパワー OFF 機能のセットアップ

ソフトウェアパワー OFF 機能を利用するためには、次の手順が必要です。 Windows 95 からアップグレードした場合は次の手順は必要ありません。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をクリック
- 3. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

COPY Q:¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.EXE C:¥WINDOWS [Enter] COPY Q:¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.VXD C:¥WINDOWS¥SYSTEM [Enter] EXIT [Enter] 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」 に「NOTEPAD C:¥WINDOWS¥SYSTEM.INI」と入力し、「OK」ボタ ンをクリック

メモ帳が起動し、SYSTEM.INI が表示されます。

- 5. [386Enh]セクションに「device=necpowsw.vxd」を追加する
- 6. [PowerOff]セクションを作成し、「Machine=1」を追加する
- 7. 「ファイル」メニューの「上書き保存」をクリック
- 8. 「ファイル」メニューの「メモ帳の終了」をクリック
- 9. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 10. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

再起動後、設定が有効になります。

パワーマネージメントの設定

Windows95 からアップグレードした場合は、パワーマネージメントの設定 を行うために、次の手順が必要です。

Windows 98 を新規にセットアップした場合は、次の手順は必要ありません。これで、Windwos98 セットアップ終了後の設定は完了です。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」 に「Q:¥WIN98¥ACPI¥RINGWAKE.REG」と入力し、「OK」ボタンをク リック
- 「Q:¥WIN98¥ACPI¥RINGWAKE.REG の情報をレジストリに追加し ますか?」というメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック
- 「Q:¥WIN98¥ACPI¥RINGWAKE.REG の情報が、レジストリに正しく 入力されました」というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック

- 5. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 6. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

以上で Windows 98 セットアップ終了後の設定は完了です。

電源管理モードの利用(APM/ACPI モード)

ここでは、APM/ACPI モードの確認方法及び APM/ACPI モード切り替 え方法をそれぞれ説明しています。

注意 · ACPI/APM へのモードの切り替えは、Windows 95 セットアップ直後、または再セットアップ直後に行ってください。

APM / ACPI モードの確認方法について 動作中のモードは、以下の方法で確認できます。

- 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「シ ステムツール」の「システム情報」をクリック
- 2. 「コンポーネント」をダブルクリック
- 3. 「システム」をクリック

以下の情報が表示されます。

APM モード のとき アドバンスト パワーマネジメント サポート

ACPI モード のとき

Advanced Configration and Power Interface (ACPI) Bios

APM モードから ACPI に切り替える

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセ ットする
- 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」に「Q:¥WIN98¥ACPI¥ACPI_APM.EXE」 と入力し、「OK」ボタンをクリック
- 「ACPI が無効です」というメッセージが表示されたら、 「Windows98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに入 れ替えて、「OK」ボタンをクリック
- 注意 「ACPI が有効です」というメッセージが表示された場合は、すでに ACPI モードで動作していますので「キャンセル」ボタンをクリックし てください。「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、以降の操作 は不要です。CD-ROM を取り出してください。
 - CD-ROM からファイルのコピーが始まり、「ファイルのコピーに失敗しました.」と表示された場合は、Windows フォルダの下に、すでに「ACPI_APM」フォルダが存在している可能性があります。
 「ACPI_APM」フォルダを削除して,最初の手順からやり直してください。
 - 「ACPI を有効に設定する準備ができました」というメッ セージが表示されたら「Windows98 CD-ROM」を取り 出し、「OK」ボタンをクリック
- 注意 以降の手順を行っている途中で「Windows98 CD-ROM」を要求す るメッセージが表示されたら、「OK」ボタンをクリックし、 「C:¥WINDOWS¥ACPI_APM」と入力し、「OK」ボタンをクリックし てください。
 - 5. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をク リック

- 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブ ルクリック
- 7. 「次へ」ボタンをクリック
- 8. 「次へ」ボタンをクリック
- 「デバイスは一覧にない」をクリックして、「次へ」ボタン をクリック
- 10. 「はい」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 11. 「次へ」ボタンをクリック

ハードウェアの検出が始まります。

- 12. 「完了」ボタンをクリック
- 13. 「今すぐ再起動しますか」というメッセージが表示された ら「はい」ボタンをクリック

表示されるメッセージに従い、設定してください。

以上で ACPI モードへの切り替えは完了です。

ACPI モードに切り替えた時の注意事項 APM モードから ACPI モードに切り替えた場合には、次のことに注意してください。

3 モード FD ドライバ 1.2MB のフロッピーディスクが読み書きできません。 再度「フロッピーディスクドライバのセットアップ」を行ってく ださい。

- ディスプレイの設定
 - 「ディスプレイの設定に問題があります」というメッセージ が表示されることがあります。「OK」ボタンをクリックする と「画面のプロパティ」の画面が表示されますので、「キ ャンセル」ボタンをクリックしてください。
 - ・場合によっては、ディスプレイの解像度が、640×480
 16 色に変更されることがあります。変更された場合は、
 解像度や色数を設定し直してください。

USB98 配列キーボードをご利用の場合、APMモードから ACPIモード切り替えを実行すると、キーボードの設定が 「106 日本語(A01)」に変わってしまう場合があります。その 場合には、切り替え完了後、再設定を行ってください。設定 方法は、「スタート」ボタン 「プログラム」 「補足説明」をご 覧ください。

ACPI モードから APM に切り替える APM モードに切り替える

- 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセ ットする
- 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」に「Q:¥WIN98¥ACPI¥ACPI_APM.EXE」 と入力し、「OK」ボタンをクリック
- 「ACPI が有効です」というメッセージが表示されたら 「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROM ドライプに入 れ替えて、「OK」ボタンをクリック

- 注意 「ACPI が無効です」というメッセージが表示された場合は、すでに APM モードで動作していますので「キャンセル」ボタンをクリックし てください。「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、以降の操作 は不要です。CD-ROM を取り出してください。
 - CD-ROM からファイルのコピーが始まり、「ファイルのコピーに失敗しました。」と表示された場合は、Windows フォルダの下に、すでに「ACPI_APM」フォルダが存在している可能性があります。
 「ACPI_APM」フォルダを削除して、最初の手順からやり直してください。
 - 「ACPI を無効に設定する準備ができました」というメッ セージが表示されたら、「Windows98 CD-ROM」を取 り出し、「OK」ボタンをクリック
- 注意 以降の手順を行っている途中で、「Windows98 CD-ROM」を要求 するメッセージが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックし、 「C:¥WINDOWS¥ACPI_APM」と入力し、「OK」ボタンをクリックし てください。
 - 5. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をク リック
 - 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブ ルクリック
 - 7. 「次へ」をクリック
 - 8. 「次へ」をクリック
 - 「デバイスは一覧にない」をクリックして、「次へ」ボタン をクリック
 - 10. 「はい」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
 - 11. 「次へ」ボタンをクリック

ハードウェアの検出が始まります。

- 12. 「完了」ボタンをクリック
- 13. 「今すぐ再起動しますか」というメッセージが表示された ら「はい」ボタンをクリック
- 14. 再起動後、「ソフトウェアパワーオフ機能は無効です」というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック

ソフトウェアパワー OFF 機能を組み込む

- 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をク リック
- コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブ ルクリック
- 3. 「次へ」ボタンをクリック
- 4. 「次へ」ボタンをクリック
- 「デバイスは一覧にない」をクリックして、「次へ」ボタン をクリック
- 「はい」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 7. 「次へ」ボタンをクリック

ハードウェアの検出が始まります。

- 8. 「完了」ボタンをクリック
- 9. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 10. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

APM モードを有効にする

- 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」に「Q:¥WIN98¥ACPI¥ACPIOFF2.REG」 と入力し、「OK」ボタンをクリック

- 「Q:¥WIN98¥ACPI¥ACPIOFF2.REG の情報をレジス トリに追加しますか?」というメッセージが表示されたら 「はい」ボタンをクリック
- 「Q:¥WIN98¥ACPI¥ACPIOFF2.REG の情報がレジス トリに正し〈入力されました」というメッセージが表示され たら「OK」ボタンをクリック
- 5. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 6. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

以上で APM モードへの切り替えは完了です。

注意 USB98 配列キーボードをご利用の場合、ACPI モードからAPM モ ード切り替えを実行すると、キーボードの設定が「106 日本語 (A01)」に変わってしまう場合があります。その場合には、切り替え 完了後、再設定を行ってください。設定方法は、「スタート」ボタン 「プログラム」「補足説明」をご覧ください。 Windows NT 4.0 を利用する

Windows NT 4.0 を利用する

『本機をお使いの方へ』の「Windows NT 4.0 の利用について」を ご覧ください。ただし、「Windows 98」を「Windows 95」に読み 替えてください。





このマニュアルはエコマーク認定の 再生紙を使用しています。

ご利用にあたって

PC98-NX DU-X Mate NX

ボックスレス型 MA26D/F, MA26H/F (Windows 95インストールモデル)

第二版 1999年2月 NEC P

808-875488-232-A